

オフセット印刷

【オフセット印刷とは】

印刷の最も単純な仕組みとしては、判子があります。

木や石を彫り、朱肉をつけて判を押す。

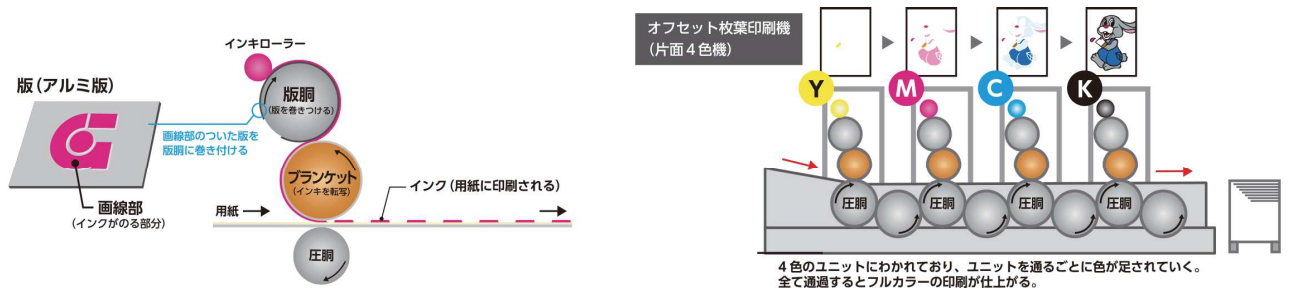
彫った部分は紙とは直接着かず、飛び出した部分のみ印刷されます。この様子を凸版印刷と呼びます。

版画や芋判などを想像して頂くと判り易いかと思います。(三善のコースターのほとんどが凸版印刷です)

オフセット印刷の特徴としては、判と紙が直接触れないため、判を傷めずに大量に印刷が可能であること。

また、紙と接触するのがゴムであるため、凹凸の有る用紙など紙への対応が広がる事等が上げられます。

【オフセット印刷の簡単なしくみの説明】



オフセット印刷における色表現は一般的にシアン (C)・マゼンタ (M)・イエロー (Y)・ブラック (K) 4色の版が重なり合うことでフルカラー印刷を実現



写真を生かしたカップスリーブや細かな色再現が求められる製品の製造が可能となります。ノベルティ (ブランドアピール) やプレミアム (商品購買促進) 用のアイテムを作成するのに適しております。ぜひお問い合わせください。